# 「もったいない」を見つけよう

| | |
|---|---|
| 時　期 | いつでも |
| 時　間 | ２時間 |
| 場　所 | 教室，訪問施設 |

○地域のお年寄りの施設を訪問して，または，学校に来てもらって，ものを大切に使う知恵などのお話を聞く。
○自分の生活の「もったいない」を見直す。

## ねらい

**知　る**　・お年寄りの話を聞くことで，昔の人の知恵や物を大切にする心が環境を守ることにつながることに気付かせる。

**行動する**　・自分の生活において見直した方がよいことを考えさせる。

## 活動展開例

第３学年　総合的な学習の時間

| 準備物 | ・付箋用紙　・ワークシート | | |
|---|---|---|---|
| 展開 | 時　間 | 活　動　内　容 | 留　意　点 |
| | １時間 | ○お年寄りの話を聞いて，どんな生活の知恵があったか書く。<br>○自分の生活と比べてみて，感じたことを書く。<br>【ワークシート１】 | ・事前打合せをしておく。<br>・子どもの頃，「衣類」「食べもの」「学用品」「おもちゃ」などがどのようなものだったのか話してもらう。<br>・「もったいない」「物を大切にする」といった考え方が子どもたちに伝わるよう話してもらう。<br>・長い間大切に使っているものがあれば持ってきていただくか，写真や絵などを見せていただくと分かりやすい。 |
| | １時間 | ○自分の生活で，「もったいない」を見つける。各自メモしたものを出し合う。<br>○見つけた「もったいない」をこれからなくすためにはどうしたらよいかグループで話し合い，発表する。<br>・ものを選ぶとき　・ものを使うとき<br>・ものを捨てるとき<br>【ワークシート２】<br>○心がけることをまとめる。 | |

中学年

## 活用ガイド

### ○ワンポイントアドバイス

・昔のように壊れても捨てないで直して使ったり，必要なものだけを買って大切に使ったりするのは当然の時代と，今のように物があふれている時代との比較をする。

昔は～

・むだなものは買わない（みんなで使う）
・すぐに捨てない（繰り返し何回も使う）
・もう一度使う（壊れても捨てないで直して使う）　など

### ○指導上の工夫

当たり前の日常生活を振り返る。

・電気や水の使い方は？
・給食は残さないで食べていますか？
・文房具を必要以上に持っていませんか？
・衣類・靴などの不用品は？

### ○活動のひろがり

お年寄りの話を聞いた後に，「もったいない」をなくすために自分の生活で見直した方がよいことを考え，実践する。その後，そのときに工夫した点や感想などを発表し合ってもよい。

### ○事例紹介

・最後まで使う事例

補助軸（短くなった鉛筆）

・日用品の再利用事例

広告紙で作ったごみ入れ

着物のリメイク

着物のリメイク

中学年

ワークシート1

# 「もったいない」を見つけよう

| 月　　日(　　) | 名前 | |
|---|---|---|

① お年よりの話を聞いて，むかしの人がもっていた「物を大切にする」ための知恵(ちえ)を書いてみましょう。

② お話を聞いて，今の生活と比(くら)べて感じたことや思ったことを書きましょう。

ワークシート2

# 「もったいない」を見つけよう

| 月　　日(　　) | 名前 | |
|---|---|---|

① 自分の生活で「もったいない」を見つけて書きましょう。

② グループで話し合って気づいたことを書きましょう。

・ものを選(えら)ぶとき

・ものを使うとき

・ものを捨(す)てるとき

③ これからどんなことに心がけて生活するといいと思いますか。

中学年